



広島から世の中を 良くできるといふ意識を



広島大学長 越智 光夫

1952年愛媛県生まれ。77年広島大学医学部卒業。95年島根医科大学教授。2002年広島大学大学院教授。広島大学病院長を経て、15年広島大学長に就任。膝関節、スポーツ医学を専門とする整形外科医。15年紫綬褒章を受章。19～21年文部科学省科学技術・学術審議会 総合政策特別委員会委員、17～22年日本学術会議委員、11～17年および22年から日本学術会議連携委員、21～23年文部科学省科学技術・学術審議会委員、文部科学省中央教育審議会委員。



駐日ジョージア特命全権大使 ティムラズ・レジャバ氏

1988年ジョージア・トビリシで生まれる。生物学者の父に連れられ、4歳の頃より東広島市で過ごす。2011年、早稲田大学国際教養学部を卒業。大学卒業までジョージア、日本、アメリカ、カナダで教育を受け、日本の企業、キッコマン株式会社に就職。2018年、ジョージア外務省に入省。臨時代理大使を経て、2021年より駐日特命全権大使。

SNSでの文化発信が人気のジョージア大使、ティムラズ・レジャバ氏。 幼少期を過ごした広島への思い出や平和について、広島大学の越智学長と語り合っていました。

広島は私の日本生活の原点 人生の基礎を築いたまち、東広島市

越智 大使は幼い頃を東広島市で過ごされ、日本に親近感を抱いておられるそうですね。私たち大変うれしく思います。お父さまは広島大学の大学院に留学されたそうですが、当時の広島印象はいかがでしたか？

レジャバ 人生の中で日本での生活が長くなってきましたが、日本はまさに第二の故郷。中でも広島こそが私と日本をつなぐ原点で、心の最も深い部分を占めていると感じます。当然ながら私もカーブ・ファン！今年は調子がいいようですね。このままがんばってほしいです（笑）。

越智 私も長い間、カーブのチームドクターをやっていますが、大使は生粋の広島人ですね（笑）。でも当時の東広島は、外国人も少なかったのでは？

レジャバ そうですね。外国人が少なく、子どもながらに外から来たという意識が強く、どこかシャイな子どもでした。私がなじめたのは、周りの方々の温かさがあったから。そもそも父が留学できたのは、広島で産婦人科を営んでいた角谷哲司先生のおかげです。研究者であった祖父は、角谷先生と国際学会で知り合いました。当時はソ連の影響が色濃く、連絡もままありませんでしたが、祖父がなんとか先生にお願いし、父の留学が実現したのです。先生は日本での生活も支えてくれ、私が小学校に上がる際には、ランドセルをプレゼントしてくれました。今でも私の大切な宝物です。

越智 おいさまの代から始まったご縁だったんですね。現在、お子さんも日本で暮らしておられるから、4代続く物語が日本で紡がれていることになりましたね。ところで大学や就職された会社では、どのように過ごされたのですか？

レジャバ 大学時代は大切な友人と出会い、自分がなすべきことを見つめる良いきっかけをもらったと感じています。卒業後はキッコマンに就職しますが、大変貴重な経験を積みます。私は学生時代を男子学生寮である和敬塾で過ごし、日本への理解を深めたつもりでした

が、企業では、さらに知らない世界が待っていました。キッコマンは300年以上の歴史を持つ企業です。得意先に対して、どうすればより喜んでいただけるか、細かなところまで常に考えている会社でした。そうした日本風の配慮は、外交の仕事にも通じるものがあります。

大国による暴力に対し、 連帯して声を上げる

越智 大使はアメリカやカナダにもいらしたそうですね。日本とはかなり違った印象を抱かれたのではないですか？
レジャバ アメリカやカナダは自由で刺激的な反面、日本に比べると建国が新しく歴史や伝統というところで、私には少し物足りなかつたですね。日本は非常に個性的な文化が数多く育まれており、だからこそ私はその中でジョージアのアイデンティティを強く継承できたと感じています。もしも日本ではなく他国で育ったら、こうはいかなくったでしょう。

越智 2008年には、ジョージアとロシアの間で戦争も起きました。その時の印象は、どのようなものでしたか？

レジャバ 考え方が一変する衝撃的な経験でした。大国が力を使って、容赦なく人の命を奪っていく。戦争という暴力の恐ろしさを感じ知らされました。

越智 ウクライナ侵襲の際も、14カ国の駐日大使とともにウクライナの旗を掲げ、連帯を呼びかけられましたね。

レジャバ あの運動は確か、侵襲が起こるわずか1時間前のことでした。年末ぐらから国境が非常に緊迫した状況にあり、2008年のジョージアの状況ととてもよく似ていました。他国との協調は入念に確かめる必要があり、それなりのリスクも伴います。しかし、ここで声を上げないことには、今後ジョージアの問題にも目を向けられぬ可能性が生じます。そんなことになれば、自分はこの先ずっと後悔するだろう。ジョージアと広島にバックグラウンドを持つ自分がやらねばと、強く思いました。

越智 平和は全ての基本にあるといふことでいいですね。広島大学は理念の第一に「平和を希求する精神」を掲

げ、平和に関するカリキュラムを必修化しています。その中には戦争だけでなく、飢餓や貧困、環境問題といった項目も含まれます。これらは、平和でなければ解決できない問題。平和が全ての出発点だと私は考えます。

レジャバ そのお考えに深く共感します。私は先ほどご紹介した恩人の角谷先生から、被爆後の広島の様子をお聞きしました。先生はたまたま建物疎開が代休となり助かったそうですが、学校の友人は大勢亡くなったそうです。母国の戦争体験を経て、私は先生のお話を当事者目線で聞けました。若者がこの先の人生をよりよく生きていくためには、平和の意識を根底に抱えることはとても大切です。

外交は24時間、全てはお互いのために

越智 大使のお仕事ですが、普段はどんなことをされているのですか？ジョージアはワイン発祥の地としても知られていますが、その輸入促進や伝統料理の紹介などもされているとお聞きしました。よければ大使の日常を教えてください。

レジャバ 外交関係というと、政治経済、安全保障、それから文化に関する情報発信、この辺りが大使の仕事ですね。その他、日本にいる自国民の生命や財産の保護、ビザ関連のサポートなども、私たちの重要な責務です。

越智 多岐にわたりますね。

レジャバ そうなんです。しかも、9時から18時まで働いていなければならないわけでもありません。日本にいる間、私はずっと大使なわけで、24時間いろいろなことに気を配らねばなりません。メインとなるのは、やはり日本の外務省とその外交関係に関する、さまざまなやりとりですね。経済分野におけるプロモーションなども含まれます。例えばジョージアの企業が日本に入ってきたり、投資をしたりといったことです。その逆で、日本の企業をジョージアに誘致することもあり

ます。他にも政治に関する動き、外交官や他国の大使たちとのつながりなど、どれもおそそかにはできません。

越智 非常に多様な業務ですが、人員は足りているのですか？

レジャバ 難しいところですね。どの大使館も業務に追われる毎日です。私たちの大使館は他よりも小さい規模のため、なおさら大変です。今年はラグビーの代表チームが日本に来ましたが、その受け入れも大使館の役員。芸術やスポーツ交流も、ジョージアを知ってもらう良い機会です。大切な外交の一つといふてよいでしょう。

越智 知ってもらう良い機会とすれば、9月に東京で大使にご講演いただくイベント（紙面下部参照）があります。生物学者の福岡伸一さんや睡眠学者の柳沢正史さんにもご登壇いただきます。学内からは、「アジアの科学者100人」に選ばれたブラックホール研究の片山春菜助教や、ゲノム編集技術で低アレルギー鶏卵を開発した堀内浩幸教授らが講演します。ご期待ください。最後に広島大学の学生たちに向けて、メッセージをお願いしますか。

レジャバ 若い学生の皆さんは、それだけですごく大きなポテンシャルがあります。ましてや広島大学の学生は「世界の平和の首都」ともいえる広島で学んでいるのです。その事実でしっかりと自分の特色を出し、強みにしてほしいと思います。そして「自分たちは本当に世の中を良くできる」という意識を忘れないでください。



2024 150th ANNIVERSARY

漕ぎ出せ混沌の海に 走れ創造の彼方へー 100年後にも世界で光り輝く大学へー

広島大学 創立75+75周年 記念事業

「広島大学 in 東京2024」

日時 2024年9月21日(土)～22日(日) 会場 一橋講堂(東京都千代田区)

要申込

広島大学の紹介 9.21(土) 14:00～18:30
越智 光夫 広島大学長
記念講演 福岡伸一氏 生物学者/作家
LOOK 広島大学
片山春菜助教 宇宙の謎に挑む(アジアの科学者100人選出)
堀内浩幸教授 アレルギーを起こさない鶏卵食品を食卓に

記念講演 9.22(日) 9:30～12:30
柳沢正史氏 睡眠学者
LOOK 広島大学
澤井努特定教授 科学技術と社会を架橋する倫理の専門家
樋真一教授 世界トップレベル研究拠点(WPI)キラルノット
ピース・レクチャー・マラソン
ティムラズ・レジャバ氏(駐日ジョージア特命全権大使)

その他イベント
●広島大学ハネル展(各学部・研究科紹介、広島大学歴史写真展、最先端研究等)
●フォトスポット(広大マスコット「ひろティ」と一緒に記念撮影) ●情報交流会(9/21、会費制5,000円)

広島大学オープンキャンパス2024

現地開催/2024年8月8日(木)～9日(金)

主な企画・コンテンツ

- 現地開催プログラム…学長基調講演、在学生による大学紹介、学部/学科紹介、模擬授業、研究室紹介など
- オンライン個別相談…本学の教職員および在学生が、教育・研究、学生生活等の質問や相談にお答えします。

東広島キャンパス 東広島市鏡山1-3-2	霞キャンパス 広島市南区霞1-2-3	東千田キャンパス 広島市中区東千田町1-1-89	●オープンキャンパスに関する問い合わせ先 E-mail nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------------------	-----------------------	-----------------------------	---

基本理念

- 平和を希求する精神
- 地域社会・国際社会との共存
- 新たな知の創造
- 絶えざる自己変革
- 豊かな人間性を培う教育

学部

- 総合科学部
 - 第一類(学校教育系)
 - 第二類(科学文化教育系)
 - 第三類(言語文化教育系)
 - 第四類(生涯活動教育系)
 - 第五類(人間形成基礎系)
- 教育学部
- 文学部
- 法学部
- 経済学部
- 理学部
- 医学部
- 工学部

大学院

- 人間社会科学部研究科
- 先進理工系科学研究科
- 統合生命科学部研究科
- 医系科学研究科
- スマートソサエティ実践科学研究院